電通大次世代研究者挑戦的研究プログラム

挑戦的研究予算申請書

|  |  |
| --- | --- |
| 提出日 | 2025年　月　日 |
| 学籍番号 |  | 氏名 |  |
| 研究課題名 |  |
| 総額 | 　　　　　　　　　　円 |
| 研究課題の概要（この挑戦的研究予算申請で、どのように研究を展開しようとしているのかを200字程度で簡潔に記入してください。） |  |
| 品目 | 個数 | 単価 | 価格 |
| 備品 |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 消耗品 |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 旅費 |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 小計 |  |

注意１：購入物品は、10万円以上の備品と10万円未満の消耗品に分類されます。消耗品は、電子回路部品一式などとまとめて記載してもかまいません。備品は、物品管理が必要となり、博士育成システム推進室が管理します。また、備品購入理由書（４ページ目）を提出してください。ただし、10万円以上であっても高価な消耗品として扱える場合は消耗品となる場合があります。

注意２：本提案の１年の予算総額は250千円になります。

|  |
| --- |
| 1. 挑戦的研究予算を使った研究の詳細
 |
| 以下に、挑戦的研究の内容（目的、目標、研究計画、研究方法、その他研究のアピール（挑戦的要素）・予算使途）を2ページ程度で記述してください（図表、写真も使用可）。申請書を予算申請G審査員が審査し、承認後に予算を使用して物品の購入等が可能となります。必ずしも分野・専攻が近い審査員が審査するとは限りませんので、わかりやすく記入してください。審査員からのフィードバックがあって、再提出となることがあります。練習だと思ってコメントに対応して申請書をより良いものに仕上げてみましょう。※再提出する申請書を修正する場合は、見え消しあるいは朱書きとして修正箇所が分かるように工夫してください。※（2年目以降）過去に受理された申請書がある場合は、新しく申請する内容を追記することができます。青字・赤字のコメントは、提出時に削除してください。 |

|  |
| --- |
| （つづき） |
|  |

備品購入申請書

|  |  |
| --- | --- |
| 備品購入理由（挑戦的研究にこれらの備品が必要な理由を記述してください。） |  |
| 品名 | 単価 | 数量 | 価格 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

注意１：10万円以上の備品の購入後には、備品管理が必要になります。備品の管理者は、次世代プログラムの事業統括が登録されます。

注意２：購入したい備品の見積書を添付して提出してください。